

入札説明書等に関する質問に対する回答書

((物品) 農試第7-12号 香川県農業試験場全窒素・全炭素分析装置購入)

Q 1	<p>全窒素・全炭素分析装置購入仕様書について</p> <p>「第7(2) 上記保証期間中、受注者は本装置が正常に稼働するための保守点検を年1回以上実施すること。」とありますが、現地での点検費用を入札金額に含むという理解でよろしいでしょうか。</p>
A 1	<p>ご質問いただきましたとおりです。</p>
Q 2	<p>全窒素・全炭素分析装置購入仕様書別添の物品仕様書について</p> <p>④測定機能(連続測定)</p> <p>「また、オートサンプラーは、圧縮空気や窒素ガスなどを使わない、電動タイプであること。」とありますが、入札予定の物品は、オートサンプラー駆動部はモーター(電動)で作動する装置ですが、本体及びオートサンプラー(試料テーブル)を固定するためのギア部には弱いエアを吹きかけており、エアシリンダー等は使用していないため、メンテナンスも不要です。</p> <p>要求仕様を満たしているとの認識でよろしいでしょうか。</p>
A 2	<p>ご質問のとおり電動タイプとして構いません。</p>
Q 3	<p>全窒素・全炭素分析装置購入仕様書別添の物品仕様書について</p> <p>⑥キャリアガスの種類</p> <p>「機器の装備を変更することなく、キャリアガスの変更が容易に変更できること。」とあり、キャリアガスの種類が明記されていませんが、ヘリウムガスとアルゴンガスを想定しており、その切替が容易であるという理解でよろしいでしょうか。</p>
A 3	<p>ご質問いただきましたとおりです。</p>
Q 4	<p>全窒素・全炭素分析装置購入仕様書別添の物品仕様書について</p> <p>付帯及び納品条件等</p> <p>「仕様にあたって必要な電気配線や配管等の付帯工事行い、経費を別記すること。」ありますが、切替予定ガスはヘリウムガスとアルゴンガスかと思われ、アルゴンガスラインを新設する必要があるかと思われ。</p> <p>アルゴンガスラインの設置方法、図面など指示はありますか。</p>
A 4	<p>設置予定の近傍には、アルゴンガスの配管が来ております。</p> <p>この配管から機器までの具体的な設置方法や固定の方法などの指示はありませんが、使用にあたってはレギュレーターを固定するなど、安全に使用できるよう配慮をお願いします。</p>